



「創る」こと

校長 四木 定宏

先週末、本校のお隣にある札幌北高校の、まだ雪深いグラウンドが黒く染まりました。春を迎える準備が始まったようです。昨年12月に気象庁が発表した今年1月からの3ヶ月予報は、「3か月間の平均気温は全国的に平年より高い」というものでした。蓋を開けてみると、この冬の全国の平均気温は過去2番目に高かったようで、温暖化が進んでいるのかもしれない。「今年は雪が少なくて楽だね!」「いやいや、最後には帳尻が合うから、、、」とは、良く聞かれる会話です。札幌市内の積雪深は、3月上旬までは昨年より少ないかほぼ同じで、このまま順調に減るかと思われましたが、10日の降雪で今期最深の9.5cmを記録したようです。それも先週の陽気で一気に減り、いよいよ春の足音が近づいて来たようです。

本校は14日に中学部、19日に小学部の卒業式を、18日に幼稚部の修了式を行い、13名の卒業生と4名の修了生が巣立ちました。皆、各学部の最高学年にふさわしく堂々と式に臨み、子どもたちの表情から、誇らしさとともに達成感や満足感が感られました。自分の夢の実現に向けて、大きく羽ばたいてくれることを願っています。

さて、本校では、昨年4月から学校教育目標の改訂に取り組んできました。学校教育目標は、学校教育を通して育みたい子どもの姿や、目指す教育の姿を表したものです。現在の本校の教育目標は、目指す子ども像と目指す学校像の二本立てで、「心豊かに伝え合う子、たくましい子、進んで学ぶ子」の育成を目指して教育に取り組んできました。この教育目標が制定されたのは平成25年です。この10年の間に、社会は急激に変化し、多様化や情報化などが一気に進みました。小学3年生から外国語を学習したり、ICTを活用した学習が当たり前になるなど、教育の内容や方法は大きく変わりました。また、障がい者権利条約が施行されるなど、障がい者を取り巻く環境も大きく前進しました。このように、変化が激しく先行きが見通しにくい社会を、子どもが自らの力で乗り切るためには、必要な資質・能力を確実に身に付ける必要があります。本校においても、子どもたちが自己有用感を持ち、自分や他者を大切に、周囲と関わりながら生き生きと生活するため

に、子どもに必要な資質・能力を育むための教育を一層推進する必要があると考え、今回、学校教育目標の改訂に踏み切りました。

新しい学校教育目標は、「未来を切り拓くたくましい子どもの育成」としました。この表現には、積極的に社会と関わりながら自らの力で自己実現を目指し、自らの力で社会を切り拓くことができる心身ともにたくましい子どもの姿を描いています。そして、「学びあう、認めあう、高めあう」を目指す子どもの姿として、「研ぎあう」を目指す教職員の姿として、「つながりあう」を目指す学校の姿として、全ての教育活動を通してこれらの実現を図り、学校教育目標の達成を目指したいと考えました。

今回の教育目標の改訂は、教職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、全教職員の参画で進めてきました。校長は教育目標の「芯」のみ示して、肉付けは先生方をお願いしました。グループワークを数回繰り返して、子どもたちや学校にどのような姿になってほしいのか、そのために教職員にはどのような姿が求められるのかといった視点で意見を出し合いながら、教育目標を形にしていきました。また、今年度設置した学校運営協議会で熟議をしたり、保護者代表に意見を伺ったりもしました。さらには、教育目標は子どもたちの未来の実現のためにあるので、当事者である子どもたちの考えを聞き、教育目標を理解してもらうことが欠かせないと考え、児童・生徒朝会で子どもたちに説明しました。中学生からは、「自分に誇りを持つ、自信を持つ、情熱がある、自ら行動できる、みんなで協力する」といった子どもの姿をイメージする」といった、自分たちで考える自分たちの姿について、意見を出してくれました。

4月から新しい学校教育目標に基づいて、様々な教育活動を進めることとなりますが、子どもたちや保護者の皆さん、そして地域の皆さんに、新しい学校教育目標について説明する機会を設け、全ての方の参画による協働体制で、本校の教育活動を力強く進めていきたいと思っております。1年間、本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ご



6年生を送る会（小学部）

3月1日（金）に「6年生を送る会」を行いました。今年度は、7名の6年生が卒業します。下級生のみんなが準備を進め、当日は体育館で各学年の発表を通して楽しい時間を過ごしました。コロナ禍は動画のみの発表でしたが、コロナも収束し、6年生を巻き込んだ参加型の発表が増えて、会場は大盛り上がりでした。最後は、色紙とフォトフレームがプレゼントされ、6年生からは感謝の言葉と下級生へのエールが送られ、中には感極まって涙する児童も。たくさんの笑顔が見られた思い出に残る会になりました。6年生のみなさん、卒業おめでとうございます！

卒業生を送る会（中学部）

3月6日（水）に、中学部「卒業生を送る会」が行われました。今年度を締めくくる最後の生徒会行事であり、1・2年生と生徒会役員は、3年生に楽しんでもらおうと趣向を凝らし、1～2ヶ月前から準備を進めてきました。

1年生は、「正解して当たり前クイズ！」と「箱の中身はなんだろう？」を、2年生は、「絵しりとり」と「3年生の思い出ムービー」の上映、生徒会役員は、「3文字☆以心伝心ゲーム」を行いました。それぞれの出し物が大いに盛り上がり、全員で楽しい時間を過ごすことができました。最後は在校生から色紙が贈呈されました。卒業生は「僕たちのために、楽しい企画を考えてくれてありがとう。楽しかったです。」と感謝の気持ちを6人全員が伝えてくれました。

3年生の笑顔がたくさん見られ、拍手と歓声があふれた会となりました。3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。在校生のみなさん、3年生との思い出を胸に、4月からも頑張っていきましょう！

【4月の主な行事日程】

4月 8日（月）始業式、着任式

4月 9日（火）入学式

4月26日（金）参観日、PTA 総会、
学部説明会（小・中）

※学級懇談につきましては、後日詳細をお知らせします。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・学校に行きたいのに行けない・・・
- ・嫌な思いをしている・・・
- ・誰かに聞いてほしい・・・

そんなときに、相談できる窓口があります。

●電話相談 0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は、電話相談を利用してください。